1.観光客の動向等に関する調査および分析

本市への来訪者の動向に関して、インターネットによる調査を行い、①旅行消費額(訪問地点数、泊数、消費単価)、②来訪者満足度、③リピーター率、④滞在時間数、⑤その他(安土地域の観光振興)を把握、分析する。

1-1.調査および分析の進め方

本調査では、①~⑤の項目を把握、分析するために、以下の流れで進める。

図表 1-1-1 調査の進め方

ステップ	調査内容
ステップ 1 インターネット調査の実施	以下の指標について把握する。 ・訪問地点数・滞在時間数・泊数・消費単価・来訪者満足度・リピーター率・安土地域での訪問形態意向
ステップ 2 旅行消費額の推計	より正確な消費額を推計するため、観光入込客数の実人数ベースへの補正、延べ宿泊客数の実宿泊客数への補正を行う。そのために必要な訪問地点数、泊数、消費単価を把握し、平均値レベルでの補正をそれぞれ行う。 *既存観光動態に関するデータ及びインターネット調査結果を活用

(参考)調査手法について

・ ステップ 1 で把握する指標は、現地での調査でも把握可能である。ただし、準備(人員手配・時間)、一回の実査日数、年間の実施回数、入力・集計(経費・時間)、継続性などを考慮して実施する必要がある。

検討事項(例):初年度に実施した時期に毎年同様の調査を実施するか この時期の測定値を当該年(度)の数値として代表させてよいか 等

- ・ 近江八幡市の観光入客数データによるに、観光地点は市域全域にわたる。日帰り客の比率が高い本市において、日帰り客をどのように把握するかが調査上の最大の課題となる。
- ・ インターネット調査は、現地での調査より、不特定多数にアプローチできること、また、継続性という観点から、調査員の手配や入力集計等が少なくて済むこと、多くの回収票を短期間に回収することが可能なこと等が利点として挙げられる。

区分	指標	内容	調査方法*1	時期(年)*2	備考
必須 KPI	旅行消費額	近江八幡市への来訪者が近江八幡市内で消費」た会類の終額	オフサイト調査(インターネット調本)	申請用 2018 年 ※2018 年 1 月-12 月 2 オ	※DMO 候補法人から DMO 法人申請ごおかり当
			※実際に把握するのは消費単価	ると一年以上の前で記憶	費単価から消費額へと変
				があいまいになるため、	更する
	に、伝ど大学	1.67.1. 縣市6人口0个院治孝粉	大十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	自立一年で美施田諸田 2018年	当を発力であった。
	× = = = V	を足し合わせた数	と、 、 これも (近江/崎市観光動熊調査)		TRA では、 宿泊者数が必要。事業者
					からの提供データから平
					均泊数を出すか、インター
					ネット調査の泊数を使用す
					るかは要検討
	来訪者滿足度	近江八幡市〜実際に来訪した人	オフサイト調査	申請用 2018 年	7 段階評価
		の満足度のうち「大変満足」と回	(インターネット調査)		
		答した人の割合			
	リピーター科	近江八幡市への来訪者のうち、2	オフサイト調査	申請用 2018 年	
		回以上来訪している人の割合	(インターネット調査)		
その他の目標	観光貢献度	観光は近江八幡市の暮らしの質	オンサイト調査	不明	
		を向上させることにつながってい	(近江八幡市市政モニター調査)		
		ますか。の問いのうち「はい」と回			
		答した人の割合			
	滞在時間数	近江八幡市に来訪した人の平均		申請用 2018 年	
		滞在時間·平均滞在泊数			
	観光入込容数	近江八幡市に来訪した人の数	オンサイト調査	申請用 2018 年	
			(近江八幡市観光動熊調査)		
	外国人客数	近江八幡市に来訪した外国人の	オンサイト調査	申請用 2018 年	
		数	(近江八幡市観光動態調査)		
T 未 / と 古 、 子 に :	は、子、子、乙、一番を丁、田木丁・ナノナ、ノ、「水中」、一部木	八/			

*1 オンサイト(着地点)調査とオフサイト(発地点)調査*2 申請時期及び他の動態データのとりまとめ時期を考慮すると、2018年を申請書の初年度とすることになる。

1-2.調査の概要

調査の概要は、以下の通りである。

図表 1-2-1 調査概要

項目	内容
目的	近江八幡市を訪れた人の動向等を把握する。
対象	日本国内に居住する 20 歳から 79 歳までの男女のうち、過去1年間に1回以上近江八
	幡市を訪れた人(ただし、近江八幡市居住者や近江八幡市への通勤・通学者、近江八
	幡市通過客は除く)
時期	令和元年 12 月 26 日~令和2年1月6日
手法	インターネット調査
	A. スクリーニング調査とB. 本調査の2段階で実施
内容	A. スクリーニング調査
	目 的:過去1年間に近江八幡市を訪れた来訪者を抽出
	※全国を対象に地域別×年代別に割付
	調査項目:過去1年間における近江八幡市訪問の有無
	※観光、出張・業務、知人訪問など、来訪目的を問わない
	B. 本調査
	目 的:スクリーニングで抽出された近江八幡市来訪客を対象として、
	近江八幡市来訪を尋ねるアンケート調査を実施
	有効回答数:972 票
	調査項目:回答者個人属性(性別、年代、居住地など)
	過去の近江八幡市来訪回数
	過去1年間における近江八幡市来訪回数
	過去1年間の近江八幡市来訪の実態(来訪1回分について)
	ー近江八幡市を来訪した目的
	ー近江八幡市内での立ち寄り地点[訪問地点数]
	-近江八幡市での滞在時間・泊数[滞在時間数、泊数]
	ー近江八幡市内で使った金額[消費単価]
	-近江八幡市内での滞在時の満足度[来訪者満足度]
	ー安土地域での訪問意向 等
	備 考:調査票は参考資料 1 を参照

1-3.調査結果

1-3-1. 主な調査結果

来訪一回あたりについて、主な指標の平均値は、以下の通りである。

- ○訪問地点数 2.87 箇所 (調査地点平均地点数(詳細は、p.12、p.22 を参照))
- ○滯在時間数 3.9 時間
- ○泊数 1.31 泊
- ○消費単価 宿泊客 31,937 円 日帰り客 6.623 円
- ○来訪者満足度 84.5% (「大変満足」、「満足」、「やや満足」の合計)
- ○リピーター率 65.8% (2回目以上の来訪者の割合)

1-3-2. 調査結果の詳細

以下では、調査結果の詳細を述べる。

●近江八幡市を訪れる来訪客の実態

(1)性別•年代

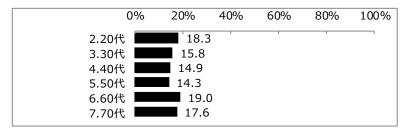
- ・ 性別では、「男性」の占める割合が 53.6%、「女性」の占める割合が 46.4%であり、男性の方がやや 多い。
- ・ 年代別では、「60代」(19.0%)が最も多く、次いで「20代」(18.3%)、「70代」(17.6%)が多い。

図表 1-3-1 性別

	Q19			E	回答数	割合
1.男性					521	53.6
2.女性					451	46.4
合計					972	100.0
C)%	20%	40%	60%	80%	100%
1.男性				53.6	'	
2.女性			4	16.4		

図表 1-3-2 年代

Q19	回答数	割合
2.20代	178	18.3
3.30代	154	15.8
4.40代	145	14.9
5.50代	139	14.3
6.60代	185	19.0
7.70代	171	17.6
合計	972	100.0

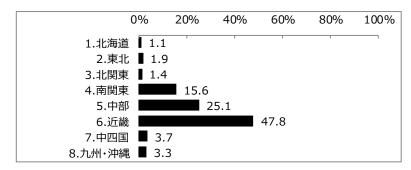


(2)居住地

- ・ 居住地を全国の地域ブロック別にみると、「近畿地方」が 47.8%、「中部地方」が 25.1%、「南関東地方」が 15.6%を占め、近江八幡市への来訪者全体の8割強を占める。
- ・ 都道府県別では「滋賀県」からの来訪者が最も多く、次いで「大阪府」「愛知県」「兵庫県」「京都府」 「東京都」の割合が高くなっている。

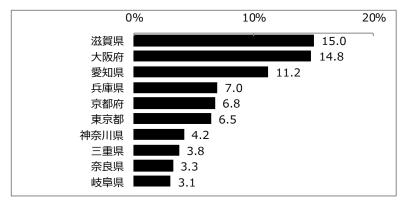
図表 1-3-3 居住地方

Q19	回答数	割合
1.北海道	11	1.1
2.東北	18	1.9
3.北関東	14	1.4
4.南関東	152	15.6
5.中部	244	25.1
6.近畿	465	47.8
7.中四国	36	3.7
8.九州•沖縄	32	3.3
合計	972	100.0



図表 1-3-4 居住地方(上位 10 都道府県)

Q19	回答数	割合
滋賀県	146	15.0
大阪府	144	14.8
愛知県	109	11.2
兵庫県	68	7.0
京都府	66	6.8
東京都	63	6.5
神奈川県	41	4.2
三重県	37	3.8
奈良県	32	3.3
岐阜県	30	3.1
全体	972	100.0



●近江八幡市を訪れる来訪客の行動

次に、過去1年間に市外から近江八幡市を訪れた人々の行動内容を整理する。

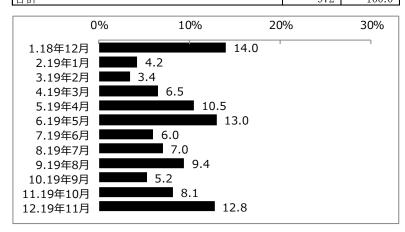
なお、過去1年間に複数回近江八幡市を訪れた回答者には、一番印象に残った近江八幡市来訪1回分 についての回答を依頼した。

(1)来訪時期

· 月別では、「12月」「5月」「11月」「4月」の割合が高い。

Q2 回答数 割合 1.18年12月 136 14.0 2.19年1月 41 4.2 3.19年2月 33 3.4 4.19年3月 63 6.5 5.19年4月 102 10.5 6.19年5月 126 13.0 7.19年6月 58 6.0 8.19年7月 7.0 68 9.19年8月 91 9.410.19年9月 5.2 51 11.19年10月 79 8.1 12.19年11月 124 12.8 合計 100.0

図表 1-3-5 一番印象に残った近江八幡来訪月

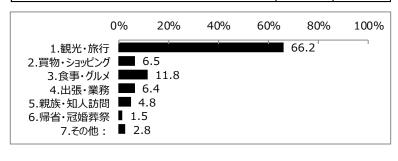


(2)主な来訪目的

・ 来訪目的では、「観光」の割合が最も高く66.2%を占める。次いで、「食事・グルメ旅行」が11.8%、「買物・ショッピング」が6.5%、「出張・業務」が6.4%、「親族・知人訪問」が4.8%と続く。

Q3 回答数 割合 1.観光•旅行 643 66.2 2.買物・ショッピング 63 6.5 3.食事・グルメ 115 11.8 4.出張·業務 62 6.4 5.親族•知人訪問 47 4.8 6.帰省·冠婚葬祭 15 1.5 7.その他: 27 2.8 合計 972 100.0

図表 1-3-6 主な目的

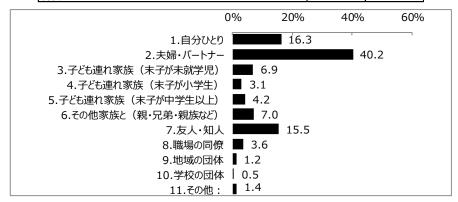


(3)同行者

・ 同行者をみると、「夫婦・パートナー」が最も多く 40.2%を占める。 次いで「自分ひとり」が 16.3%、「友人・知人」が 15.5%と多くなっている。

回答数 Q4 割合 1.自分ひとり 158 16.3 2.夫婦・パートナー 391 40.2 3.子ども連れ家族(末子が未就学児) 6.9 67 4.子ども連れ家族(末子が小学生) 30 3.1 5.子ども連れ家族(末子が中学生以上) 41 4.2 6.その他家族と(親・兄弟・親族など) 68 7.0 7.友人·知人 151 15.5 8.職場の同僚 35 3.6 9.地域の団体 12 1.2 10.学校の団体 0.5 11.その他: 14 1.4 合計 972 100.0

図表 1-3-7 同行者

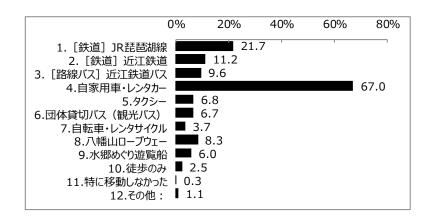


(4)交通手段

・ 近江八幡市内での交通手段でも「自家用車・レンタカー」が圧倒的に多く67.0%を占める。公共交通機関では「JR 琵琶湖線」が21.7%、「近江鉄道」が11.2%、「近江鉄道バス」が9.6%となっている。

0.5	to be started as	#4 A
Q5	回答数	割合
1.[鉄道]JR琵琶湖線	211	21.7
2.[鉄道]近江鉄道	109	11.2
3.[路線バス]近江鉄道バス	93	9.6
4.自家用車・レンタカー	651	67.0
5.タクシー	66	6.8
6.団体貸切バス(観光バス)	65	6.7
7.自転車・レンタサイクル	36	3.7
8.八幡山ロープウェー	81	8.3
9.水郷めぐり遊覧船	58	6.0
10.徒歩のみ	24	2.5
11.特に移動しなかった	3	0.3
12.その他:	11	1.1

図表 1-3-8 交通手段(複数回答)



(5)近江八幡市内での宿泊の有無

・ 近江八幡市内での宿泊の有無を尋ねたところ、「市内に宿泊した」人の割合は34.1%あった。

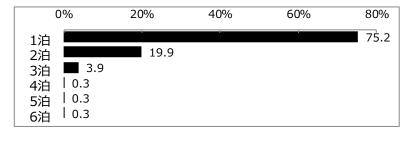
Q6 回答数 割合 1.近江八幡市内に宿泊した 331 34.1 2.近江八幡市内には宿泊していない(日帰り) 641 65.9 合計 972 100.0 20% 40% 0% 60% 80% 1.近江八幡市内に宿泊した 34.1 2.近江八幡市内には宿泊していない(日帰り)

図表 1-3-9 宿泊の有無

- 注:設問は過去1年間における近江八幡市来訪1回分(最も印象に残っている旅行)について尋ねた結果(回答者は、宿 泊か日帰りかのいずれか1つを選択)である。毎年公表されている観光入込客数は、日帰り客数は延べ人数、宿泊客数 は人泊(延べ人数)でのカウントであり、日帰り・宿泊の構成比は、本回答結果とは異なる。
- ・ 近江八幡市での滞在の長さをみると、宿泊客では「1泊」が主流であり、日帰り客では「3時間」が最 も多く、「2時間」から「6時間」の間に約8割が収まる。
- ・ 平均泊数は、1.31 泊、平均滞在時間は、3.9 時間であった。

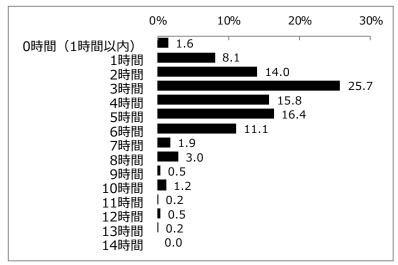
Q6-1 回答数 割合 1泊 249 75.2 2泊 66 19.9 3泊 13 3.9 0.3 4泊 1 0.3 5泊 6泊 0.3 100.0 合計 331

図表 1-3-10 泊数の分布



図表 1-3-11 滞在時間の分布

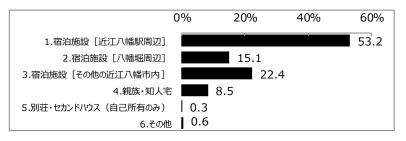
Q6-2	回答数	割合
0時間(1時間以内)	10	1.6
1時間	52	8.1
2時間	90	14.0
3時間	165	25.7
4時間	101	15.8
5時間	105	16.4
6時間	71	11.1
7時間	12	1.9
8時間	19	3.0
9時間	3	0.5
10時間	8	1.2
11時間	1	0.2
12時間	3	0.5
13時間	1	0.2
14時間	0	0.0
合計	641	100.0



・ 宿泊場所では「近江八幡駅周辺」(53.2%)の割合が高く、「その他の近江八幡市内」(22.4%)や「八幡堀周辺」も15.1%と多い。

図表 1-3-12 宿泊した場所

Q7	回答数	割合
1.宿泊施設[近江八幡駅周辺]	176	53.2
2.宿泊施設[八幡堀周辺]	50	15.1
3.宿泊施設[その他の近江八幡市内]	74	22.4
4.親族•知人宅	28	8.5
5.別荘・セカンドハウス(自己所有のみ)	1	0.3
6.その他	2	0.6
合計	331	100.0



(6)近江八幡市内での立ち寄り先

- ・ 近江八幡市内での立ち寄り先を尋ねたところ、「ラ コリーナ近江八幡」と回答した人の割合が 38.2%と高い。次いで、「安土城跡」(26.7%)、「水郷めぐり」(19.3%)、「八幡山ロープウェー」 (17.7%)、「八幡堀」(17.2%)の順で多くなっている。
- 選択肢として提示した立ち寄り先¹の平均訪問地点数は2.93。
- ・ 下記選択肢のうち観光入込調査の調査地点を訪れた来訪者が同調査地点に立ち寄った平均訪問 地点数(以下、調査地点平均訪問地点数と呼ぶ)は 2.87 であった。
- ・ また、下記選択肢のうち、観光入込調査の調査地点のみを訪れた来訪者は92.4%、調査地点外の選択肢のみを訪れた来訪者は7.6%であった。

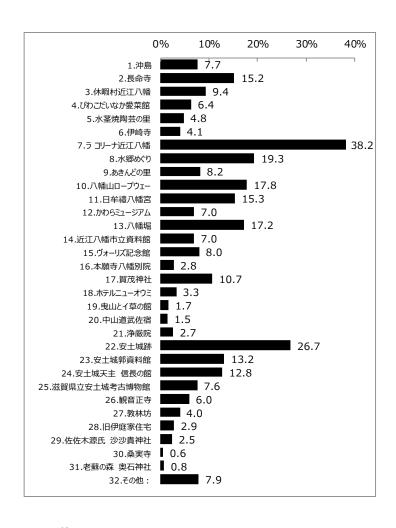
図表 1-3-13 近江八幡市内での立ち寄り先(複数回答)

Q8	回答数	割合
1.沖島	75	7.7
2.長命寺	148	15.2
3.休暇村近江八幡	91	9.4
4.びわこだいなか愛菜館	62	6.4
5.水茎焼陶芸の里	47	4.8
6.伊崎寺	40	4.1
7.ラコリーナ近江八幡	371	38.2
8.水郷めぐり	188	19.3
9.あきんどの里	80	8.2
10.八幡山ロープウェー	173	17.8
11.日牟禮八幡宮	149	15.3
12.かわらミュージアム	68	7.0
13.八幡堀	167	17.2
14.近江八幡市立資料館	68	7.0
15.ヴォーリズ記念館	78	8.0
16.本願寺八幡別院	27	2.8
17.賀茂神社	104	10.7
18.ホテルニューオウミ	32	3.3
19.曳山とイ草の館	17	1.7
20.中山道武佐宿	15	1.5
21.浄厳院	26	2.7
22.安土城跡	260	26.7
23.安土城郭資料館	128	13.2
24.安土城天主 信長の館	124	12.8
25.滋賀県立安土城考古博物館	74	7.6
26. 観音正寺	58	6.0
27. 教林坊	39	4.0
28.旧伊庭家住宅	28	2.9
29.佐佐木源氏 沙沙貴神社	24	2.5
30.桑実寺	6	0.6
31.老蘇の森 奥石神社	8	0.8
32.その他:	77	7.9

注1:上記選択肢が観光入込調査の調査地点であるか否かは、非公表。

注2:回答者 972 人のうち、観光入込調査の調査地点のみを訪れた訪問者は、898 人(92.4%)、 調査地点外の選択肢のみを訪れた訪問者は 74 人(7.6%)。

¹ 観光入込調査の市内調査地点(非公表)に、近江八幡市内の立ち寄り先として選択肢を追加設定して、立ち寄り状況を把握している。

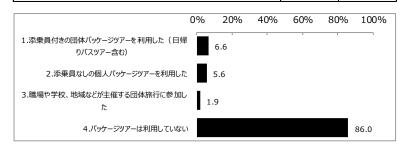


(7)パッケージツアーの利用状況

- ・ 近江八幡市を訪れる際に、旅行会社が主催するパッケージツアーや職場・学校・地域などが主催する団体旅行に参加したかどうかを尋ねたところ、「パッケージツアーは利用していない(団体旅行に参加していない)」とする回答が86.0%という結果となった。
- ・ パッケージツアーの種類別に利用率をみると、「添乗員付きの団体パッケージツアーを利用」が 6.6%、「添乗員なしの個人パッケージツアーを利用」が 5.6%、「職場や学校、地域などが主催する 団体旅行に参加」が 1.9%となっている。

図表 1-3-14 パッケージツアーの利用状況

Q9	回答数	割合
1.添乗員付きの団体パッケージツアーを利用した(日帰りバスツアー含む)	64	6.6
2.添乗員なしの個人パッケージツアーを利用した	54	5.6
3.職場や学校、地域などが主催する団体旅行に参加した	18	1.9
4.パッケージツアーは利用していない	836	86.0
合計	972	100.0



・ パッケージツアーの料金は「10,001 円~30,000 円」が最も高く31.6%、次いで「5,001 円~10,000 円」(26.5%)、「1 円~5,000 円」(21.3%)、「30,001 円以上」(20.6%)であった。

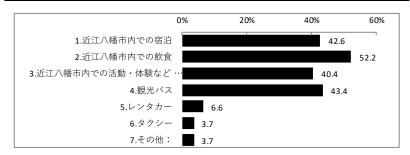
図表 1-3-15 パッケージツアーの料金

Q10-1	回答数	割合
1. 1円~5,000円	29	21.3
2. 5,001円~10,000円	36	26.5
3. 10,001円~30,000円	43	31.6
4. 30,001円以上	28	20.6
合計	136	100.0

パッケージツアーに含まれていたサービスでは「近江八幡市内での飲食」(52.2%)が最も高く、次いで「観光バス」(43.4%)、「近江八幡市内での宿泊」(42.6%)、「近江八幡市内での活動・体験など」(40.4%)の割合が高い。

図表 1-3-16 パッケージツアーに含まれるもの(複数回答)

Q10-2	回答数	割合
1.近江八幡市内での宿泊	58	42.6
2.近江八幡市内での飲食	71	52.2
3.近江八幡市内での活動・体験など(例:入場料、乗船料など)	55	40.4
4.観光バス	59	43.4
5.レンタカー	9	6.6
6.タクシー	5	3.7
7.その他:	5	3.7



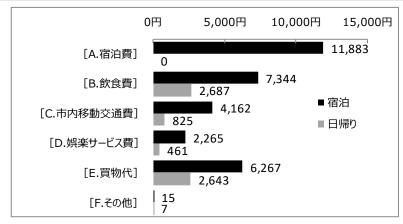
●近江八幡市を訪れる来訪者の消費実態

(1)近江八幡市来訪客の消費単価

- ・ 近江八幡市を訪れた来訪者が近江八幡市内で支出した1人1回当たりの消費単価(支出額の平均値)は、宿泊客は31,937円、日帰り客は6,623円と推計される。(宿泊については、平均1.31泊の消費単価。以下同様)
- ・ 費目別にみると、宿泊客では「宿泊費」が 11,833 円と最も高く、消費単価全体のおよそ4割弱を占める。次いで「飲食費」が 7,344 円、「買物代」が 6,267 円と高い。
- ・ 日帰り客では「飲食費」が 2,687 円、「買物代」が 2,643 円で、この2つの費目で消費単価全体のおよそ8割を占める。

図表 1-3-17 消費単価

Q13 消費単価	宿泊	日帰り	宿泊	日帰り
[A.宿泊費]	11,883	-	37.2	-
[B.飲食費]	7,344	2,687	23.0	40.6
[C.市内移動交通費]	4,162	825	13.0	12.5
[D.娯楽サービス費]	2,265	461	7.1	7.0
[E.買物代]	6,267	2,643	19.6	39.9
[F.その他]	15	7	0.0	0.1
総額	31,937	6,623	100.0	100.0



(2)費目別の購入者単価

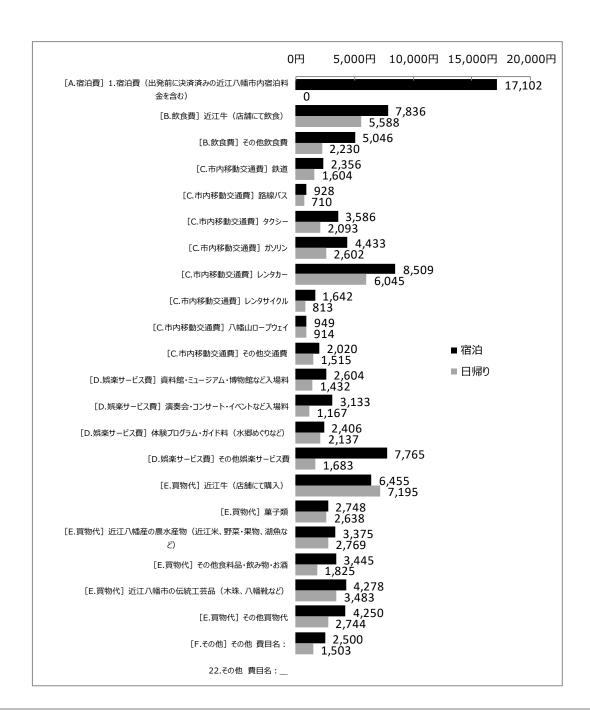
・ 「飲食費」「市内交通費」「娯楽サービス費」「買物代」の各費目について、より詳細な費目別の購入者単価を示す。

図表 1-3-18 費目別の購入者単価

Q13 購入者単価	宿泊	日帰り
[A.宿泊費]1.宿泊費(出発前に決済済みの近江八幡市内宿泊料金を含む)	17,102	-
[B.飲食費]近江牛(店舗にて飲食)	7,836	5,588
[B.飲食費] その他飲食費	5,046	2,230
[C.市内移動交通費]鉄道	2,356	1,604
[C.市内移動交通費]路線バス	928	710
[C.市内移動交通費]タクシー	3,586	2,093
[C.市内移動交通費]ガソリン	4,433	2,602
[C.市内移動交通費]レンタカー	8,509	6,045
[C.市内移動交通費]レンタサイクル	1,642	813
[C.市内移動交通費]八幡山ロープウェイ	949	914
[C.市内移動交通費]その他交通費	2,020	1,515
[D.娯楽サービス費]資料館・ミュージアム・博物館など入場料	2,604	1,432
[D.娯楽サービス費]演奏会・コンサート・イベントなど入場料	3,133	1,167
[D.娯楽サービス費]体験プログラム・ガイド料(水郷めぐりなど)	2,406	2,137
[D.娯楽サービス費]その他娯楽サービス費	7,765	1,683
[E.買物代]近江牛(店舗にて購入)	6,455	7,195
[E.買物代]菓子類	2,748	2,638
[E.買物代]近江八幡産の農水産物(近江米、野菜・果物、湖魚など)	3,375	2,769
[E.買物代]その他食料品・飲み物・お酒	3,445	1,825
[E.買物代]近江八幡市の伝統工芸品(木珠、八幡靴など)	4,278	3,483
[E.買物代]その他買物代	4,250	2,744
[F.その他] その他 費目名:	2,500	1,503

注:鉄道に関しては、以下が含まれる可能性がある。

- 近江八幡市周辺交通費 - 近江八幡市内からの市外への移動に掛かる交通費で近江八幡市内で購入したもの



(参考)消費単価、購入率、購入者単価とは

- ・ 消費単価は、購入率と購入者単価の2つの要素に分けることができる。
- ・ 購入率とは、それぞれの費目を購入した人の割合である。近江八幡市来訪者のうち、どのくらい の人がその費目を購入したのかを知ることができる。
- ・ 購入者単価とは、それぞれの費目を購入した人のみにおける平均支出額である。たとえば、「近 江牛(店舗にて飲食)の購入者単価」とは、近江牛を食べた人が近江牛に支払った支出額の平 均値を意味する。なお、消費単価は近江牛を食べていない人、つまり支出額0円の人も含めた 平均値になる。
- ・ 消費単価と購入率、購入者単価の関係を数式で表すと以下のようになる。

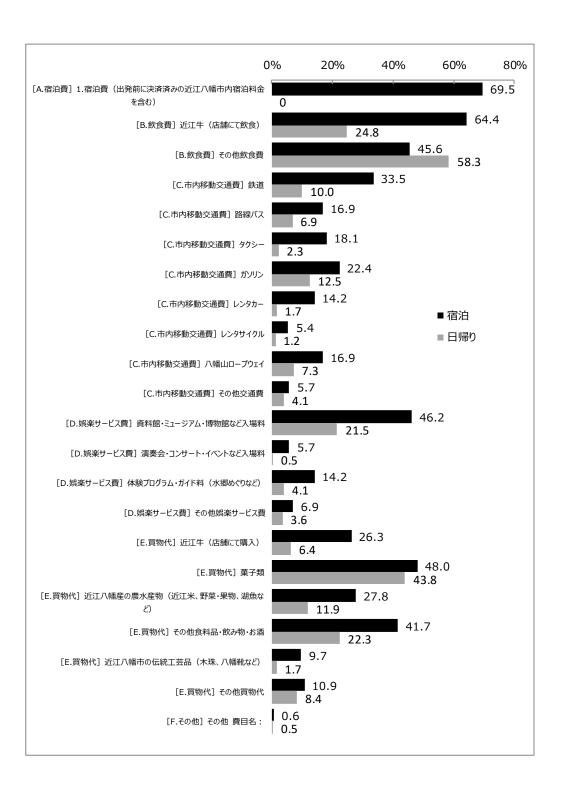
[費目iの消費単価] = [費目iの購入率]×[費目iの購入者単価]

(3)詳細費目別の購入率

- ・ 詳細費目別に購入率をみると「近江牛(店舗にて飲食)」の割合が高く、宿泊客の64.4%、日帰り客の24.8%がこれを食べていることがわかる。
- ・ 娯楽サービス費では、宿泊客の46.2%、日帰り客の21.5%が「資料館・ミュージアム・博物館など入場料」を支払っていることがわかる。
- ・ 買物代では、宿泊客、日帰り客ともに「菓子類」の購入率が高く、宿泊客で「その他食料品・飲み物・ お酒」「近江八幡産の農水産物(近江米、野菜・果物、湖魚など)」が高い。また、宿泊客の「近江牛 (店舗にて購入)」の購入率は26.3%と日帰りに比べて高い。

図表 1-3-19 詳細費目別の購入率

019	宿泊		日帰り	
Q12	回答数	割合	回答数	割合
[A.宿泊費]1.宿泊費(出発前に決済済みの近江八幡市内宿泊料金を含む)	230	69.5	_	_
[B.飲食費]近江牛(店舗にて飲食)	213	64.4	159	24.8
[B.飲食費]その他飲食費	151	45.6	374	58.3
[C.市内移動交通費]鉄道	111	33.5	64	10.0
[C.市内移動交通費]路線バス	56	16.9	44	6.9
[C.市内移動交通費]タクシー	60	18.1	15	2.3
[C.市内移動交通費]ガソリン	74	22.4	80	12.5
[C.市内移動交通費]レンタカー	47	14.2	11	1.7
[C.市内移動交通費]レンタサイクル	18	5.4	8	1.2
[C.市内移動交通費]八幡山ロープウェイ	56	16.9	47	7.3
[C.市内移動交通費]その他交通費	19	5.7	26	4.1
[D.娯楽サービス費]資料館・ミュージアム・博物館など入場料	153	46.2	138	21.5
[D.娯楽サービス費]演奏会・コンサート・イベントなど入場料	19	5.7	3	0.5
[D.娯楽サービス費]体験プログラム・ガイド料(水郷めぐりなど)	47	14.2	26	4.1
[D.娯楽サービス費]その他娯楽サービス費	23	6.9	23	3.6
[E.買物代]近江牛(店舗にて購入)	87	26.3	41	6.4
[E.買物代]菓子類	159	48.0	281	43.8
[E.買物代]近江八幡産の農水産物(近江米、野菜・果物、湖魚など)	92	27.8	76	11.9
[E.買物代]その他食料品・飲み物・お酒	138	41.7	143	22.3
[E.買物代]近江八幡市の伝統工芸品(木珠、八幡靴など)	32	9.7	11	1.7
[E.買物代]その他買物代	36	10.9	54	8.4
[F.その他]その他 費目名:	2	0.6	3	0.5
合計	331	100.0	641	100.0



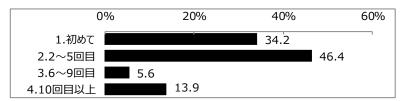
●来訪者の来訪経験回数、満足度、再来訪意向、紹介意向

(1)近江八幡市への来訪経験回数

・ 過去1年間に近江八幡市を訪れた人のうち、「初めて」近江八幡市を訪れた人は34.2%。「2~5回 目」が最も多く46.4%。「10 回目以上」のハードリピーターも多く13.9%を占める。

Q14 回答数 割合 1.初めて 332 34.2 2.2~5回目 45146.43.6~9回目 54 5.6 4.10回目以上 135 13.9 合計 100.0

図表 1-3-20 近江八幡市への来訪経験回数



(2)近江八幡市での満足度

(総合満足度)

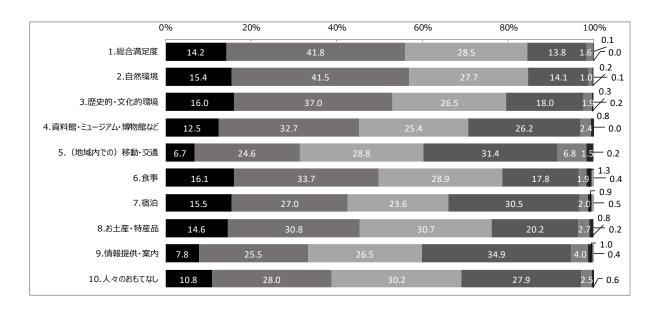
・ 「大変満足」が 14.2%、「満足」が 41.8%、「やや満足」が 28.5%、「どちらでもない」が 13.8%であった。(「満足」(「大変満足」「満足」「やや満足」)の割合は、84.5%)

(個別満足度)

・ 「(地域内での)移動・交通」と「情報提供・案内」の「大変満足」の割合が他の項目に比べて低い。

Q15	回答数							
Ø19	1.大変満足	2.満足	3.やや満足	4.どちらでもない	5.やや不満	6.不満	7.大変不満	合計
1.総合満足度	138	406	277	134	16	1	0	972
2.自然環境	146	392	262	133	9	2	1	945
3.歷史的•文化的環境	143	330	236	161	17	3	2	892
4.資料館・ミュージアム・博物館など	98	257	199	206	19	6	0	785
5.(地域内での)移動・交通	60	220	257	280	61	13	2	893
6.食事	147	308	264	163	17	12	4	915
7.宿泊	87	151	132	171	11	5	3	560
8.お土産・特産品	126	266	265	174	23	7	2	863
9.情報提供•案内	64	210	218	287	33	8	3	823
10.人々のおもてなし	96	249	268	248	22	5	0	888
	割合							
015								
Q15	1.大変満足	2.満足	3.やや満足			6.不満	7.大変不満	合計
Q15 1.総合満足度	1.大変満足 14.2	2.満足 41.8	3.やや満足 28.5			6.不満 0.1	7.大変不満 0.0	合計 100.0
1.総合満足度 2.自然環境				4.どちらでもない	5.やや不満	1 11:3		
1.総合満足度	14.2	41.8	28.5	4.どちらでも ない 13.8	5.やや不満 1.6	0.1	0.0	100.0
1.総合満足度 2.自然環境	14.2 15.4	41.8 41.5	28.5 27.7	4.どちらでもない 13.8 14.1	5.やや不満 1.6 1.0	0.1 0.2	0.0 0.1	100.0 100.0
1.総合満足度 2.自然環境 3.歴史的·文化的環境	14.2 15.4 16.0	41.8 41.5 37.0	28.5 27.7 26.5	4.どちらでもない 13.8 14.1 18.0	5.やや不満 1.6 1.0 1.9	0.1 0.2 0.3	0.0 0.1 0.2	100.0 100.0 100.0
1.総合満足度 2.自然環境 3.歴史的・文化的環境 4.資料館・シュージアム・博物館など 5.(地域内での)移動・交通 6.食事	14.2 15.4 16.0 12.5	41.8 41.5 37.0 32.7	28.5 27.7 26.5 25.4	4.どちらでも ない 13.8 14.1 18.0 26.2	5.やや不満 1.6 1.0 1.9 2.4	0.1 0.2 0.3 0.8	0.0 0.1 0.2 0.0	100.0 100.0 100.0 100.0
1.総合満足度 2.自然環境 3.歴史的・文化的環境 4.資料館・ミュージアム・博物館など 5.(地域内での)移動・交通	14.2 15.4 16.0 12.5 6.7	41.8 41.5 37.0 32.7 24.6	28.5 27.7 26.5 25.4 28.8	4.どちらでもない 13.8 14.1 18.0 26.2 31.4	5.やや不満 1.6 1.0 1.9 2.4 6.8	0.1 0.2 0.3 0.8 1.5	0.0 0.1 0.2 0.0 0.2	100.0 100.0 100.0 100.0 100.0
1.総合満足度 2.自然環境 3.歴史的・文化的環境 4.資料館・シュージアム・博物館など 5.(地域内での)移動・交通 6.食事	14.2 15.4 16.0 12.5 6.7 16.1	41.8 41.5 37.0 32.7 24.6 33.7	28.5 27.7 26.5 25.4 28.8 28.9	4.どちらでもない 13.8 14.1 18.0 26.2 31.4 17.8	5.やや不満 1.6 1.0 1.9 2.4 6.8 1.9	0.1 0.2 0.3 0.8 1.5	0.0 0.1 0.2 0.0 0.2 0.4	100.0 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0
1.総合満足度 2.自然環境 3.歴史的・文化的環境 4.資料館・シュージアム・博物館など 5.(地域内での)移動・交通 6.食事 7.宿泊	14.2 15.4 16.0 12.5 6.7 16.1 15.5	41.8 41.5 37.0 32.7 24.6 33.7 27.0	28.5 27.7 26.5 25.4 28.8 28.9 23.6	13.8 14.1 18.0 26.2 31.4 17.8 30.5	5.やや不満 1.6 1.0 1.9 2.4 6.8 1.9 2.0	0.1 0.2 0.3 0.8 1.5 1.3	0.0 0.1 0.2 0.0 0.2 0.4 0.5	100.0 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0

図表 1-3-21 近江八幡市での満足度(総合・個別)

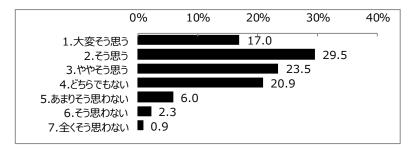


(3)近江八幡市への再来訪意向

- ・ 「大変そう思う」が 17.0%、「そう思う」が 29.5%、「ややそう思う」が 23.5%、「どちらでもない」が 20.9%であった。
- ・ 「そう思う」(「大変そう思う」「そう思う」「ややそう思う」)の割合は、70.0%であった。

回答数 Q16 割合 1.大変そう思う 17.0 165 2.そう思う 29.5 287 3. ややそう思う 228 23.5 4.どちらでもない 20.9 203 5.あまりそう思わない 6.0 58 6.そう思わない 22 2.3 7.全くそう思わない 9 0.9972 合計 100.0

図表 1-3-22 近江八幡市での再来訪意向

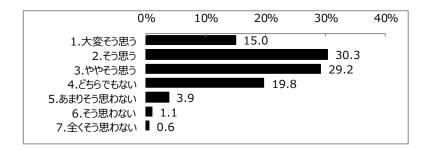


(4)家族・親戚、友人・知人への紹介意向

- ・ 「大変そう思う」が 15.0%、「そう思う」が 30.3%、「ややそう思う」が 29.2%、「どちらでもない」が 19.8%であった。
- ・ 「そう思う」(「大変そう思う」「そう思う」「ややそう思う」)の割合は、74.6%であった。

図表 1-3-23 家族・親戚、友人・知人への紹介意向

Q17	回答数	割合
1.大変そう思う	146	15.0
2.そう思う	295	30.3
3. ややそう思う	284	29.2
4.どちらでもない	192	19.8
5.あまりそう思わない	38	3.9
6.そう思わない	11	1.1
7.全くそう思わない	6	0.6
合計	972	100.0



●満足した点、改善すべき点

- ・ 回答一覧は、参考資料2の通り。特になし及び類似する回答を除いた回答は676件であった。
- ・ 満足度調査の項目に沿って、満足した点、改善すべき点について整理すると、次ページの通り(主な意見のみ)。

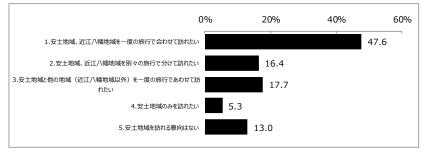
●安土地域の観光振興について

(1)安土地域への来訪意向及び来訪形態

- ・ 近江八幡市を訪問する際に、安土地域を訪れるとした場合、その来訪形態としては、「安土地域、 近江八幡地域を一度の旅行で合わせて訪れたい」が最も多く47.6%であった。
- ・ 次いで「安土地域と他の地域(近江八幡地域以外)を一度の旅行であわせて訪れたい」が17.7%、「安土地域、近江八幡地域を別々の旅行で分けて訪れたい」が16.4%、「安土地域を訪れる意向はない」が13.0%であった。
- ・ 「安土地域のみを訪れたい」と回答した人は、5.3%あった。

図表 1-3-24 安土地域への来訪意向及び来訪形態

Q19	回答数	割合
1.安土地域、近江八幡地域を一度の旅行で合わせて訪れたい	463	47.6
2.安土地域、近江八幡地域を別々の旅行で分けて訪れたい	159	16.4
3.安土地域と他の地域(近江八幡地域以外)を一度の旅行であわせて訪れたい	172	17.7
4.安土地域のみを訪れたい	52	5.3
5.安土地域を訪れる意向はない	126	13.0
合計	972	100.0



図表 1-3-25 満足した点、改善すべき点

項目	観点	主な回答(一部のみ掲載)※文末表現は整理にあたり適宜修正
1.総合満足度	満足点	歴史的なものからラコリーナみたいな新しいものまでそろっていて魅力的。/歴史と現代の文化が融合した町並みと、住民の方の人柄が良く、居心地が良かった。/琵琶湖などの自然や農作物に恵まれ、又歴史上交通の要衝として栄えた素晴らしい街だと思う。あんまり再開発をせぬように願うばかり。/適度にのんびりできるところが満足。
	改善点	1日、朝から晩まで遊ぶという事は難しい/料金設定にバラつきがあり、知らないと高い料金で料 金相応でないサービスが多い。
0 白外四位	満足点	自然が豊かで、リラックスできる。
2.自然環境	改善点	もう少し川の水がきれいだといいと思う。
3.歷史的·文化的環 境	満足点	歴史的文化があり、教養が深まる。/歴史的価値があるので重んじてほしい。/歴史的な町の保存状態や観光箇所が多く落ち着いた楽しめるところで気に入っている。/水郷めぐりや八幡山からの眺め街並みが特に印象。/歴史がある町で散策していても心が豊かになる感じがする。
	改善点	_
4. 資料館・ミュージ	満足点	安土城関係の資料館等が充実していて良かった。/資料館が充実している。
アム・博物館など	改善点	安土城跡、資料館ほか興味深い施設も多いが、宣伝が少ないため周知されていないのが残念。
	満足点	比較的狭い範囲内に見学したいところが複数あり、自家用車が無い者にとっても訪問しやすいところであることが良かった。/サイクリングしやすい。
5. (地域内での)移 動・交通	改善点	JR の駅から、観光地までの移動を安く速くする方法を考案してほしい。/堀端巡りの遊覧船の乗り場がわかりやすいようにしてほしい。/市内に渋滞、食事処の混雑が気になる。/日牟礼八幡宮前の駐車場は歩行者にとっては歩きにくい。/道路標識を増やして行先をもう少し分かりやすくして欲しい。/道の渋滞を改善して欲しい。/車イスでも移動しやすいように整備して欲しい。/自家用車での移動だと、駐車場に困る事が多い。
	満足点	美味しいものがたくさんあってグルメ旅に楽しい時間だった。
6.食事	改善点	お店が閉まるのが早かったイメージ。/カフェなどのお店が閉まる時間が早かった。/PM3 時にほとんどのお店が閉まるため、夕食に不便。/営業時間が総じて短い。
	満足点	_
7.宿泊	改善点	ホテルが少ない。/観光客向けの宿泊施設、移動手段の充実。
0 4 1 支 株式日	満足点	近江牛や、地酒など、魅力的な地場産品が色々揃っていること。
8.お土産・特産品	改善点	お土産特産品がもっとあるとよい。
	満足点	観光をあまりアピールしないほうが良い。
9.情報提供•案内	改善点	琵琶湖とのかかわりをもっとアピールしたほうが良い。/近江商人の家並みをもっと色濃く出せないか。/もっと県外にアピールする工夫が欲しい。近江商人の気概を見せていただきたい。/観光地の案内板など文字が見えなくなっているところが多く、道などがわかりづらかった。
10.人々のおもてな	満足点	観光客が沢山いても店員さんが丁寧に接客していて、気持ちよく楽しい気持ちで旅行ができた。
L	改善点	-
11 Z.O.W	満足点	全国で唯一人が居住している沖島は、他にはない観光資源だと思う。/よくがない観光地。/いわゆる観光地もそうでない所も人や対応がとても暖かくて居心地が良かった。親しい友人とのんびり過ごしたいという感じ。反面、観光地としてのインパクトが薄いと感じた。
11.その他	改善点	資源はあるので、市だけでなく、民間ももう少し巻き込んだまちづくりをより進めて欲しい。/子連れでも気軽に利用できる配慮があれば公共交通機関や施設等幅が広がる。/高齢者でも行きやすい環境にしてほしい。

1-4.旅行消費額の推計

より正確な消費額を推計するため、延べ日帰り客数の実人数への補正、延べ宿泊客数の実宿泊客数への補正を行った。そのために必要な訪問地点数、泊数、消費単価を把握し、平均値レベルでの補正をそれぞれ行った。各結果は、以下の通りであり、以降では推計方法について整理する。

図表 1-4-1 旅行消費額の推計

	四枚「寸」派门// 頁頭の正面							
	指標	計算式	平成 30 年度	備考	概要			
a	延べ日帰り客数(人回)	_	5,358,000	※市提供データ	536 万人回			
b	延べ日帰り客数(祭り)	_	188,200	※市提供データ	18 万人回			
c	延べ日帰り客数(祭り控除)(人回)	a-b	5,169,800		517 万人回			
d	市外居住者比率	_	0.97	スクリーニング調査 SCQ2(p.26 参照)	近江八幡市 居住者 3%			
е	補正後延べ日帰り客数	c*d	5,015,577		502 万人回			
f	調査地点平均訪問地点 数(回) ²	_	2.87	Q8	2.87 回			
g	実日帰り客数(人)	e/f	1,747,086		175 万人			
h	調査地点を訪問した割合	_	0.92	Q8	92%			
i	実日帰り客(割り増し補 正)(人)※来訪者数 ³	g/h	1,891,055		189 万人			
j	延べ宿泊客数(人泊)	_	118,000	※市提供データ	12 万人泊			
k	平均泊数(泊)	_	1.31	Q6	1.31 泊			
1	実宿泊客数(人)	j/k	89,789		9万人			
m	実日帰り客数(人) *宿泊客がカウントされているため	i-l	1,801,267		180 万人			
n	一回当たりの宿泊客消費 単価(円)	_	31,937	(参考)滋賀県県外 23,344円、彦根市 21,499円	31,937 円/			
0	一回当たりの日帰り消費 単価(円)	_	6,623	(参考)滋賀県県外 6,428円、彦根市 4,332円	6,623 円/人			
р	宿泊客消費額(円)	l*n	2,867,554,078		29 億円			
q	日帰り客消費額(円)	m*o	11,929,541,491		119 億円			
r	旅行消費額(総計)(円)	p+q	14,797,095,570	(参考)彦根市 140 億 円	148 億円			

なお、より精度の高い推計を行うために、d市外居住者比率、f調査地点平均訪問地点数、h調査地点を訪問した割合、k.平均泊数、n一回当たりの宿泊客消費単価、o一回当たりの日帰り消費単価に関

² 延べ日帰り客数(公表値)は、各観光入込調査地点の入込を合算したものであるため、実日帰り客数の算出にあたっては、観光入込調査地点を訪問した人の観光入込調査地点の訪問箇所数の平均値を用いる(延べ日帰り客数には、調査地点でない地点の入込客数は合算されていない)。

 $^{^3}$ 日帰り客数は、各観光入込調査地点の入込を合算したものであり、その中には、宿泊客も含まれることから、以降の計算では来訪者数と呼ぶ。

しては、四捨五入を行っていない数値を用いている(図表 1-4-1 では、便宜的に四捨五入した値を掲載している)。

1-4-1. 実人数の推計

平成30年における近江八幡市の延べ日帰り客数は536万人となっている。経済効果の推計を行うにあたり、この数値に対して以下の補正を行う。

(1) 延べ日帰り客数の事前補正

観光調査地点の中には、近江八幡市民を除いた入込数を正確にカウントすることが困難な施設も含まれる。そこで、本調査で実施したアンケート調査の結果から、近江八幡市民比率を3%(つまり近江八幡市以外の居住者の割合が97%(p.26参照))と設定し、観光入込数に97%を乗じて補正を行う。なお、祭りの入込数は予め控除した。

図表 1-4-2 延べ日帰り客数の事前補正

延べ日帰り客数 536 万人回

- → 祭りの延べ日帰り客数を控除 517 万人回
- → 延べ日帰り客数×97% (市外居住者比率)
- → 502 万人回

(2)立ち寄り箇所数による実人数への変換

近江八幡市の延べ日帰り客数は、複数の観光施設の入込数を合算して算出されている。そこで、1人の観光客が複数の観光施設を訪れている可能性があることを踏まえ、以下のような補正を行い日帰り客数の実人数を算出する。

なお、本調査で実施したアンケート調査の結果によると、観光客入込数のカウント対象となっている施設を1筒所以上立ち寄った来訪者1人1回あたりの調査地点平均訪問地数は2.87 筒所と推計される。

図表 1-4-3 訪問地点数による実日帰り客数への変換

1人1回あたりの調査地点平均訪問地点数 2.87 箇所(回)

→ 延べ日帰り客数 502 万人回 ÷ 2.87 箇所(回) = 175 万人(実日帰り客数)

(3)観光施設を訪問しない来訪者の割り増し補正

ビジネスや親族・知人訪問などを目的とする来訪者を中心に、観光客入込数のカウント対象施設を訪問しない来訪者が存在する。そこで、以下のような割り増し補正を行う。

図表 1-4-4 観光施設を訪問しない来訪者の割り増し補正

観光客入込数のカウント対象地点に立ち寄った来訪者の割合 92%

→ 175 万人 ÷ 92% = 近江八幡市来訪者数 4 189 万人

(4)延べ宿泊客数の実人数への変換

最後に、宿泊客数の実人数を推計する。延べ宿泊客数は年間 12 万人(平成 30 年)である。本調査 結果によると、1 人 1 回あたり平均宿泊数は 1.31 泊と推計されるため、宿泊客数(実人数)を以下のよう

_

⁴ 脚注3を参照。

図表 1-4-5 延べ宿泊客数の実人数への変換

- 1人1 回あたり平均宿泊数 1.31 泊数(宿泊客のみ)
- → 延べ宿泊客数 12万人 ÷ 1.31泊 = 宿泊客数 9万人(実宿泊客数)

以上の補正を経て、実人数ベースでの近江八幡市年間来訪者数(平成30年)を189万人、うち宿泊客数9万人、日帰り客数を180万人と設定する。

1-4-2. 旅行消費費額の推計

本調査で実施したアンケート調査の結果より、一回当たりの宿泊客の消費単価を31,937 円/人、一回当たりの日帰り客の消費単価を6,623 円/人と設定する。

宿泊客、日帰り客それぞれの実人数と消費単価を乗じることで、観光消費額は宿泊客 29億円、日帰り客 120 億円、総額 148 億円と推計される。

1-5.観光客の動向把握に向けた調査上の今後の課題

●実宿泊客数、平均泊数の把握方法(対象の範囲)[課題]

- ・ 近江八幡市では、観光入込客数把握のための調査地点に設定している宿泊施設数が限られるため、今回はインターネット調査で得られた数字を使用して実人数を算出した。
- ・ 平均泊数は、宿泊施設側から追加で実人数に関するデータを提供してもらうことで算出可能だが、 宿泊施設数が少ない場合、相互に他施設の宿泊状況を把握できてしまう可能性があるため、避け た。

●定点観測の方法の検討[課題]

・ 本調査で把握した指標を毎年調査して定点観測することは、経費面から地域にとって負荷となる可能性がある。一定の期間は、同じと仮定し数値を固定する、回収票数を減らして精度を下げる等を行うのが現実的である。

(参考)○今後インターネット調査を行う際の仕様例(仮)

- -近江八幡市訪問者の出現率(過去一年) 4.5%
- 上記における近江八幡市内居住者・市外居住者比率 0.03・0.97
- 日帰り・宿泊比率 0.66・0.34
 - →スクリーニング調査 10,000 サンプル、3 問
 - →本調査 450 サンプル(日帰り 297 サンプル、宿泊 153 サンプル)、10 問 ※宿泊 100 サンプルを確保するための設計(例)

(参考)本調査での近江八幡市訪問者の出現率、市内居住者

- ・ スクリーニング調査の結果では、全国で過去一年(2018年(平成30年)12月~2019年(令和元年)11月の1年間)に近江八幡市に訪問した人は、30,000サンプル中、1,336サンプル (4.5%)。そのうち、近江八幡市居住者は、40サンプル(0.1%)であった。
- ・ 近江八幡市訪問者に占める近江八幡市居住者の割合は、3%であった(近江八幡市外居住者の 割合は97%)。

図表 滋賀県の次の地域(市・町)へ過去一年の訪問状況

SC1	回答数	割合
守山市·野洲市	664	2.2
竜王町・日野町	1,455	4.8
近江八幡市	1,336	4.5
東近江市	518	1.7
彦根市	1,736	5.8
多賀町・豊郷町・甲良町・愛荘町	562	1.9
長浜市	1,048	3.5
上記の地域には行っていない	26,110	87.0
全体	30,000	100.0

